

【学校経営】

- ・令和5年度は学科改編の完成年度になり、学校行事や生徒会行事等の在り方を検討し、見直しを図ります。
- ・学校教育目標やスクールポリシーを全教職員が共有し、特色を生かした活力と魅力のある学校づくりに取り組みます。
- ・「総合的な探究の時間」や教科間の連携などについて、関係の分掌や教科との連携と調整を図ります。

【学習指導】

- ・生徒の学習意欲を高めるため「わかる授業」に努め、生徒が主体的・協働的に学びを深めるよう授業改善に努めていきます。
- ・1人1台端末を活用した授業研修を継続して実施し、授業改善を推進していきます。

【生徒指導】

- ・生徒指導上の諸問題を解決するため、教職員が連携を密にし、きめ細かな指導体制づくりを行います。
- ・挨拶、身だしなみなど基本的な生活習慣を確立させ生徒の自立を促します。
- ・いじめを重大事案として捉え、早期発見・解決に努め、ガイドラインに基づき組織的な対応を行います。
- ・1人1台端末の使用のルールを明確にして指導するとともに、SNS関係のトラブルについて、情報の授業などでデジタルリテラシーに関する授業や呼びかけをします。

【進路指導】

- ・生徒一人ひとりに応じたきめ細かな指導に努め、生徒の進路希望の実現に努めます。
- ・1.2年次のキャリア教育を整備するため学びの基礎診断、課題テスト、キャリアパスポート、進路LHR等の取組のより一層の充実を図ります。
- ・公務員試験対策講座、看護受験対策講座などの充実に努めます。
- ・生徒の第1志望の実現に向けて学習支援を充実させます。

【特別活動】

- ・生徒会活動の活性化を図り生徒の自尊感情を育みます。
- ・生徒が部活動に魅力を感じ、積極的に参加できるよう、部活動の充実に取り組みます。
- ・地域貢献活動・ボランティア活動などへの積極的な参加を促進していきます。

【人権教育】

- ・教育相談体制を充実させ生徒個々のニーズに応じた支援に努めていきます。
- ・基本的人権を尊重し、他者を認めつつ自分自身を大切にす人権感覚を高めます。
- ・生徒理解に努め「いじめのない学校づくり」を推進していきます。